

7月

# ほわの 尾久の子!



清里で一番心に残ったのは、寸劇です。最初はちゃんと成功するか不安でした。だけど、空いている時間に何をやるか考えて、協力し、何回も練習して、やっと完成したのが「猿力二合戦」です。ぼくが自分から「猿をやりたい」と言って、猿役を考えました。ほかの班の人もおもしろかったです。下田でもできたら寸劇をやりたいです。

5年1組 藤本真平

清里で一番心に残ったのは、2日目の山登りです。山は、一日目の雨のせいでぬかるんでいて歩きにくかったです。でも山の一番上までくると、とても景色がきれいでした。遠くの山も見えました。山の一番上の景色を見ると登ったかいたががあったなと思いました。清里では楽しいことが多くてよかったです。

5年2組 小林由奈

「よっしゃ、解けたぞ。解けたぞ。」ぼくが初めて暗号をもらったのは、1日目のオオムラサキセンターです。先生から言われた場所に二番目に早く集合したので先生から暗号を教えてもらいました。2日間かけて友達と暗号を解き終わって、「いいことをするといいな。」と思いました。「いいことをするといいことがかえってくるんだな」と改めて思いました。

5年3組 橋本侑山

## 行ってきました！尾久の原公園！

6月 朔（月）尾久の原公園へ出かけました。自然と触れ合う中で、いろいろなことを見つけたり感じたりするという生活科の学習でした。「ちくちく」「つめたいもの」「どうぶつのおしもの」「とりのこえ」などのキーワードをもとにフィールドビンゴを楽しみました。それぞれのグループが協力しながら尾久の原をかけ回り見つけていました。



その後、めいめいで、草花で花の王冠を作ったり、水の中の生き物をつかまえたりして楽しみました。春から夏へと向かう自然の様子をたくさん感じました。尾久の原にいた方にももらったザリガニを



## 野菜が育っています！



ている「ミニトマト・キュウリ・ナス・ピーマン」は、花が咲き実りました。6月24日（月）現在は、キュウリ12本、ナス14こ、ピーマン20こを収穫できました。しかし！！そんな最中、台風の影響で花壇の野菜たちもミニトマトも、被害にあってしまいました。根っこから倒れてしまった野菜たちを見て、子どもたちも心配そうに世話をし続けています。

今後も収穫できた野菜は、順番でお家に持って帰りますので、全員にわたるといいと思います。

## 初めての社会科見学

3年生は、社会科で荒川区の様子を学習しています。バスで区内巡りをして、荒川区の土地や町並みを見たり、荒川区役所や荒川ふるさと文化館を見学したりしました。案内の方のお話を聞いたことや見たことをメモに取りました。回向院では校長先生のお話を伺いました。メモをもとに新聞にまとめています。

「夏休みに家族で行きたいな。」との声がありました。夏休みの自由研究に発表するつもりです。



## 「ごみの処理と利用」の学習で・

社会科「ごみの処理と利用」の学習の一環で、荒川清掃事務所の方に来ていただき学習をしました。ごみ収集車へのごみの積み込み体験をしたり、ごみの分別ゲーム

また、学習の処理に関わる方の思いや願いを聞きまし



## 挨拶、“ピカイチ”への道！！

6月25日～6月30日までの6日間、5年生が校門前で挨拶運動を行いました。最初は、なかなか、自分から挨拶できなかったり、緊張して笑顔になれなかったりしていた子供たちも、だんだん明るい挨拶ができるようになってきました。「一年生が挨拶しているのはよく見かけるけど、尾久六の子は高学年も光一（ピカイチ）ね」と思っていただけ



## ミュージカルを観劇してきました

6月25日（月）日生劇場で劇団四季のミュージカル『王様の耳はロバの耳』を観劇してきました。子供たちは、役者さんたちの全力の歌や演技に感動していました。今年は学芸会ということで、自分たちが演じるときのコツを学んで帰ってきたようです。学芸会に向けて、子供たちのモチベーションが大きく高まったことを実感しています。



<子供たちの感想より>

「セリフのない人たちの演技が大事だということがわかった。」

「お話を聞きながら、役者さんたちの演技を観たことで、学芸会に生かしたい